

第7回医療的ケア研修セミナー

日本小児神経学会は、社会活動委員会の担当で「医療的ケア講師養成セミナー」を平成16年から毎年開催し、その内容をもとに「医療的ケア研修テキスト」を発行しています。平成21年度より「医療的ケア研修セミナー」と改称しています。本年度も下記のように開催します。

日時 平成22年11月28日(日) 9:30～17:30

会場 名古屋市立大学病院病棟・診療棟3F大ホール (〒467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1)
Tel. 052-853-8077 ; URL: : <http://www.nagoya-cu.ac.jp/>

地下鉄桜通線「名古屋」駅より乗車、「桜山」駅下車。

対象 重症神経疾患児・重症心身障害児(者)等の、医療・療育・学校教育・通園通所・訪問看護などに携わる、医師・看護師・保健師等

目的 家庭・学校・通園通所施設などにおいて、重症児(者)の在宅地域生活支援のために「医療的ケア」が拡がりを持ちながら適切に行われるよう、専門職が踏まえておくべき方法・技術の具体的諸問題とリスクについて検討し、特に「リスク管理」を重視しながら、基本的視点の確認も含めて、整理・共有していく

主催 日本小児神経学会

共催 日本重症心身障害学会

後催 日本小児看護学会(予定)、愛知県医師会(予定)、愛知県小児科医会

募集人員 200名(申し込み先着順)

参加費 5000円

申込受付 2010年7月1日(火)～10月31日(火)まで

申込方法 日本小児神経学会ホームページ (<http://child-neuro-jp.org/>) から
所定のフォームを利用して、お申し込み下さい。

問合せ先 日本小児神経学会事務所(東京都新宿区余丁町9-4、メディトピア抜弁天5F)

E-mail: childneuro@nifty.com; Fax: 03-3351-4067

三浦清邦 豊田市こども発達センター小児神経科(〒471-0062 豊田市西山町2-19)

E-mail: m.imaeda.14@city.nagoya.lg.jp; Fax: 052-522-5279

専門医研修単位 小児神経専門医研修単位5単位、小児科専門医研修単位5単位が認められます。

プログラム

9:00 受け付け開始

9:30～9:50 開会の言葉 インTRODクシヨン・医療的ケアを巡る動き
杉本健郎(日本小児神経学会 社会活動委員会委員長、
すぎもとボーン・クリニック、篠山市)

9:50～10:50 重症児(者)の摂食・嚥下障害への対応・経管栄養の実際とリスク管理
田角 勝(昭和大学小児科)

11:00～12:15 重症児(者)の呼吸障害への対応・医療的ケアの実際的諸問題とリスク管理
北住映二(心身障害児総合医療療育センター)

12:15～13:25 昼食・休憩

13:25～14:55 重症児(者)の気管切開・誤嚥防止手術・胃瘻造設・導尿の実際とリスク管理
加藤純爾(愛知県心身障害者コロニー中央病院小児外科)

14:55～15:55 重症児(者)に対する呼吸理学療法の実際的諸問題とリスク管理
金子満弘(名古屋市 株式会社ジェネラス 訪問看護ステーションほたる
小児部門長 兼 児童ゲーサービス初音 管理者・理学療法士
訪問リハの中で呼吸理学療法を中心に在宅支援を行っている)

16:05～16:55 医療的ケアを要する重症児(者)の在宅支援における基本的・実際的諸問題
中山恵子(春日井市 在宅介護事業所「心の泉」代表取締役・看護師
医療的ケアに対応できるヘルパー育成・研修に取り組んでいる)

17:00～17:30 総合質疑応答

備考 大ホールでは食事はできません。昼食を持参していただいた場合には、構内のベンチなどで食べていただくことになります。また、講義室大学内の食堂や近くに食事をとれるところもあります。